

蒜高タイムズ

第55号
毎月25日発行
H20.10.24
蒜山高校
教務課



オープンスクール (九月三十日)

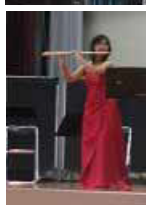
蒜山中学校からの四十四人をはじめ、7つの中学校から合計五十人の中学生がオープンスクールに参加しました。蒜山高校の生徒がどのような授業をどんな風に受けているのかを見てもらうため平日に行われました。6つの授業を六十分かけて参観し、その後、学校紹介のプレゼンテーションを聞きました。最後に書いてもらったアンケートには



「少人数の授業で一人一人が充実した学習ができるんだなあ。」「コースがいっぱいあってびっくりした。」「蒜山高校のアプリルポイントがよく伝わったのではないかと思います。」

スクールコンサート (十月八日)

青少年に優れた芸術に接する機会を提供するという目的で、蒜山中学校と合同でスクールコンサートが開かれました。岡山フィルハーモニック管弦楽団による演奏でフルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、ピアノそしてアルト歌手による独唱。指揮者になろうというコーナーでは生徒の指揮によるラデツキ行進曲の演奏も行われました。「ファゴットで演奏された赤とんぼは温かい曲に聞こえました。」「七人という少ない人数でもとても迫力があって感動しました。」「初めて本格的な演奏を聴いてすごいと思いました。司会の人もおもしろく、楽しい時間を過ごすことができました。」



性教育講演会 (十月十七日)

落合病院副院長の近藤恒正先生が「命の大切さ、感染症(エイズ)から身を守ろう」という演題で①性交の結果何が起るか②性感染症について③HIVについて④予防について、という流れで講演をしてくださいました。HIVウイルスと免疫不全症候群のエイズを混同し、間違った認識をしていた生徒もいたのではないかと思います。その違いをきちんと説明してくださいました。差別や偏見を持つことなくHIV感染者と接する必要があります。と教えていただきました。「有望な皆さんです。どうか素敵な人生を。」と最後にメッセージを下さった近藤先生でしたが、先生のメッセージを生徒の皆さんがきちんと受け止めてくれれば幸いです。自分を大切に、相手も大切にすること。また、軽はずみな行為が不特定多数の人を不幸にする恐れがあること。「性」を大切にすることは、「生」を大切にすることと同じであるということをお忘れず、正しい知識を持って、正しい行動のとれる人になってください。

球技大会 (十月十日)

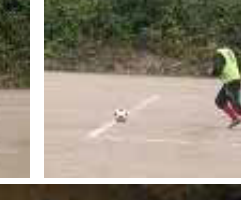
全校生徒による球技大会が開催されました。男子はサッカー、女子はバレーボールでクラス対抗によって行われました。普段の授業とは違い、生き生きとした姿が印象的で、はつらつとしたプレーが展開されました。男子は圧倒的な強さで三年生が上位を独占しました。女子はどのチームも力が均衡し、接戦が繰り広げられましたが、最後は三年生が一位を勝ち取りました。

男子	
優勝	3B
2位	3A
3位	2A
女子	
優勝	3A
2位	1A
3位	3B

乳児ふれあい (十月六日、二十日)

1年生は家庭科の時間を使って「高校生と乳児のふれあい体験」に参加しました。ふれあい体験当日、高校生と赤ちゃんがスムーズにふれあいがもてるよう、抱き方や衣服の着脱の仕方のデモンストレーションと離乳食の必要性について蒜山地域の保健師さんをはじめ、栄養委員さん、栄養委員さんから教えていただきました学習しました。

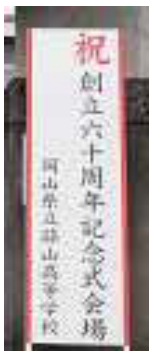
当日は実際に赤ちゃんに触れあったり、栄養委員さんの作ってくださった離乳食の試食をしたりしました。1年生は「初めは私たちも赤ちゃんも緊張していた戸惑いでしたが、時間がたつと仲良く遊ぶことができるようになりました。お母さん方からも赤ちゃんのかわいさ、育児の大変さなどを教えていただきました。とても貴重な体験になりました。」と感想を述べていました。



六十周年記念式典 (十月二十二日)

蒜山高校は本年度還暦を迎えました。地元関係者・教育関係者をはじめ、本校同窓会・後援会・PTAなど、多くの方々にご臨席頂きありがとうございます。最盛期には三百人を超えた生徒数も現在は九十四人。しかし、蒜高魂は引き継がれています。生徒会長の白川健四郎君(二年生)の挨拶は感動的であり、蒜高の明るい未来を感じさせてくれました。

最後に職員・生徒全員で歌った校歌が体育館内に響き渡り、式典は厳粛な雰囲気の中、無事終了しました。



10・11月の予定

- 10月
- 28日(火) 花いっぱい運動
- 29日(水) 修学旅行
- ~31日(金)
- 31日(金) ウォーキング大会
- 11月
- 8日(土) 漢字検定
- 8日(土) 進研模試
- ~9日(日)
- 10日(月) 公開授業週間
- ~14日(金)
- 14日(金) 保学人権公開授業



新聞をご覧になられた感想、ご意見などありましたら下記までお願いいたします。
蒜山高校 Tel:66-2016 (担当 土居)
e-mail: hiruzen07@pref.okayama.jp